

R15指定の「バトル・ロワイアル」

中2理科授業で鑑賞

大田担当教諭、希望募り「上映」

東京都大田区の中学校で理科担当の男性教諭が授業中に、暴力シーンが多く十五歳未満の鑑賞が禁じられている映画「バトル・ロワイアル(BR)」のビデオを二年の生徒(十三、四歳)に見せていたことが二十八日、分かった。保護者からの抗議で、校長と教諭が生徒らに謝罪したが、区教委は教育以前の話。非常識で申し訳ない上平謝り。処分を求め都教委に事実関係を報告した。

関係者によると、この教諭は三学期が学期末に近づいた今月、教科書の履修が終わったとして、自分が担当する中学二年生と三年生のクラスの生徒に「最後だから何か見たいものはあるか」などと提案。生徒からのリクエストに応じてレンタルビデオ店でビデオを借り、担当するクラスで見せていた。見せたビデオはアニメ「忍者ハットリくん」や「BR」など授業とは無関係のビデオ数本。理科室や教室で「どれを見た恐怖を訴え、帰宅後に事

れ、十五歳未満の児童生徒の鑑賞を禁じる「R15」指定を受けている。昨年、長崎県佐世保市で起きた小六同級生殺害事件では加害女児(二)が事件直前に「BR」を熱心に見ていたことが話題となった。

大田区内の別の中学では昨年三月、卒業前の中学三年生十人が「BR」をまね、校内にバリケードを築いて放送室を占拠

し暴れ、駆けつけた教諭にけがを負わせた事件が起きていた。

区教委では「授業とは無関係のビデオ上映自体が不適切」としながらも「本人は『見たいので見せた』とBRの上映に恣意的な意図は全くなかったようだ。反省はしているようだが、BRをめぐるあれだけ問題になったことを深く考えずに上映

安産・子授け

水天宮

日比谷線・人形町駅
半蔵門線・水天宮前駅
03(3666)7195

したことは、教育者として深刻な問題だ」とあきれている。区教委は校長の監督も不十分だったとして都教委に処分を求め事実関係を報告。二十四日に区内の全校長を集めた臨時校長会を開き、指導の徹底を呼びかけた。